

# 大谷小中学校だより

NO.6  
令和5年 9月26日  
珠洲市立大谷小中学校



新しいことに挑戦する

校長 上田 辰美

数日前から、暑さが和らぎ、空がグリーンと高くなりました。クーラーの涼しさとは違う、自然の風の心地よさを感じることができ秋の気配が漂い始めています。

秋は、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋と称されるように、いろいろなことにチャレンジしやすい季節でもあります。じっくり何かに取り組むことに向かわせてくれます。自分の得手不得手にとらわれず、思い切って取り組んでみたいくなります。

陸上競技で活躍した為末大氏によると、私たちは、マインドセットにかなり支配されているという研究があるとのこと。1マイルレースという競技では、人間は4分を切ることはできないと言われていたそうです。実際に20数年間、世界記録が更新されませんでした。しかし、ロジャー・バニスターという選手が、ついに4分を切るという新記録を出すと、その42日後に、彼の世界記録は別の選手によってすぐに破られたということです。そして、その選手も3か月後ぐらいに記録を破られ、2年以内に20名ぐらいの選手が4分を切ることになったそうです。体育の授業で、最初跳び箱を跳べなかった子供たちの1人ができると、次々跳び始めるのと似ています。人は、「人ができたことは自分もできる」と信じる性質があるからだそうです。遠くの国にスター選手が出るよりも、「おらが町」からスターが出るほうが全体の能力が上がるようです。

そこで、「自分は思い込みに支配されている」という考え方をまず持つことで、「自分が見えているのは、今はこうなんだけれど、もしかしたら思い込みが外れれば、もっと違うことがあるかもしれない」と考えることが大切なのだそうです。為末氏は「学ぶ」ということは「忘れる」ということと言い切っています。「そうだ」と思い込んでいたものが壊れる瞬間にこそ、学びがあるということです。技術を高めていく時の前半は反復でいいのだそうですが、「自分はこうだ」という殻が固まってきた時に、刺激を入れて、それを1回壊して、作り直していく必要があり、この時に必要な感性は「飽き」だそうです。飽きたら新しいことを始めて、慣れないことをあえてやることで自分自身がより大きくなるということです。

少人数の本校において、新しいこととの出会いの大切さを感じています。新しいこととの出会いにはエネルギーを要しますが、自分を大きく成長させるチャンスを多くはらんでいます。子どもたちには、慣れないことや苦手だと思い込んでいることにチャレンジして、経験を通して自分の世界を広げていってほしいと思います。

いつもたくさんの方のアイデアで子どもたちを楽しませていただいている保護者・地域の皆様へ心より感謝申し上げます。子どもたち一人一人のそれぞれの収穫の秋が楽しみです。



## ■ 第8回 運動会 9月16日(土)

9月16日(土)に第8回運動会がありました。8年石田さんの考えた「猪突猛進 ～勝利の先には仲間の笑顔～」というスローガンのもと、勝敗に関係なく笑顔のあふれた1日となりました。自分の出場する競技のみでなく、準備や片付け、仲間の応援などに全力で取り組む子どもたちの様子は、とてもさわやかで頼もしさを感じました。

また、砂取節保存会の國永さんと南方さんの唄に合わせて、児童生徒、保護者・地域の皆さんが一体となって踊る「砂取節」は、運動会には欠かせないものとなっています。砂取節保存会の皆様、練習と本番の2度にわたり、歌の披露や踊りの指導をしていただき本当にありがとうございました。

当日は、急遽、保護者対教職員の大谷ハリケーンも行われ、子どもたちの声援を受けながら大いに盛り上がりました。保護者の皆様には、準備から終了後の片付けまでいろいろな面でご協力いただき、本当にありがとうございました。



### 表彰 おめでとうございます!

- ・市児童生徒理科研究作品展
  - 入選 6年 栄巧 しゆり
  - 7年 美冬
  - 8年 愛心 瞳依 若菜
- ・おじいちゃんおばあちゃんの似顔絵コンクール
  - 銀賞 8年 愛心
  - 佳作 5年 アメティス 7年 晃太郎
- ・夏休み作品展
  - 入選 4年 陸斗 5年 結翔 千陽
- ・夏休みラジオ体操表彰 公民館様より前期児童全員に、景品をいただきました。

## 10月 行事予定

夕日透くすすきの道やまっすぐに 辰美

1	日		11	水	計画訪問B11:35	21	土	
2	月	街頭指導 7:30 安全点検	12	木	中間テスト	22	日	親子スポーツ交流大会 9:00
3	火	写生大会 8:35	13	金	中間テスト	23	月	
4	水	若プロ 8:10	14	土		24	火	
5	木	激励会	15	日		25	水	委員会 15:00
6	金	生き物観察会授業 3.4年 5.6限	16	月	街頭指導 7:30 井関 巡回公演 5. 6限	26	木	
7	土	能登地区新人卓球大会	17	火	遠足 8:30	27	金	学校給食の衛生管理等に関する調査研究 (指導者等派遣) 9:00
8	日	大谷町グラウンドゴルフ大会	18	水	校内研修会 ⑧11:30 加藤先生来校	28	土	
9	月	スポーツの日	19	木	大谷学校運営協議会・学校関係者評価委員会 16:00	29	日	
10	火	■児童生徒集会 7:8-10	20	金	芸術鑑賞教室ラポルトすず いじめ対応アドバイザー来校 3.4限目	30	月	
						31	火	

## ■ 紹介式 9月1日(金)

2学期から、事務の尾近先生と5年生に転入生として 千陽さんのお2人を迎えることができました。早川さんを迎える会では、児童生徒会の皆さんがクイズ形式で千陽さんを紹介してくれました。これから、全校生徒23名と一緒に頑張っていきたいと思います。



## ■ 劇団あとむ ワークショップ 9月12日(火)

10月16日に巡回公演が予定されている「劇団 あとむ」の皆さんによるワークショップが行われました。新聞紙を丸めた棒を使い「アニメイム」を体験しました。「アニメイム」とは、アニメーションとパントマイムを合わせたもので、子どもたちは、協力しながらウェーブや馬を表現したり、魚を作って動かしたりしていました。子どもたちは興味津々で、初めての活動でしたが、とても良い笑顔があふれる時間となりました。



## ■ 黒米稲刈り 9月23日(土)

9月23日(土)に、黒米の稲刈りを行いました。暑さも落ち着き、気持ちのよい日となりました。子どもたちは、大人の方から稲のしぼり方のコツを教わったり、黙々と作業に取り組んだりしながら、昨年より早く全ての稲を刈り終えました。その後、全員で感謝しながら落穂拾いまで行うことができました。

また、稲刈り体験のためにたくさんの皆さんのご協力があることを知り、子どもたちは、あらためて地域の皆さんに支えられていることに気づき感謝する機会となりました。収穫した黒米は、これから、給食でおいしくいただきます。ご協力いただきました平家の里構想研究会の皆様、企画をいただいた公民館・婦人会の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



**たくさんのご厚志をいただきました。  
ありがとうございます。**

- 國永 信一様、田中 栄俊様より ご芳志
- 濱 育代 教育委員様より スポーツ飲料
- 万代呂 博様より ジュース
- 豊平 慶二様より スポーツ飲料
- 西 真奈美様よりゼリー
- 二谷 恵美様より スポーツ飲料
- 宮前 洋司様よりゼリー
- 番匠 さとみ様より サザエ
- 和田丈太郎様より ジュース、コーヒー



## ～子どもたちの思い～

### 運動会 振り返りより

●ぜんきかてい全員で80メートル走をしました。ぼくは、2位でした。来年は、こんどこそ、1位になりたいと思いました。一番心にのこったことは、親子でかり人きょうそうです。なぜなら、親子みんなでふくをきたりしゃしんをとったりして、ゴールをするというきょうぎです。(たかひと)

●ぼくは、今年はとてもいい運動会だったと思います。なぜなら、みんなで楽しくできたし、みんなでもりあがれたからです。どこかもりあがったかという、こう白たいこうりレーやミッションクリア水運びなどです。そして、みんなで楽しめたのは、PTA種目です。なぜなら、いろいろな服そうでみんなでとても楽しめたからです。来年もがんばります。(りくと)

●私は、一番心にのこったことは、みんなといっしょに協力してがんばったこと、最後の感想でゆいとくんがすごいことを言っていたのですごいなと思いました。私もゆいとくんみたいなみんなにすごいと言ってもらえるように来年はがんばりたいです。そして、運動会で一番良かったことは、みんなといっしょにがんばったり、協力したりしてたのしめたのでよかったです。みんないっしょけんめいやってるすがたを見て、私もがんばろうという気持ちがでてがんばれたのでよかったです。そして、みんなのえ顔がすごくていいでした。(あずさ)

●今日は、まちにまった運動会でした。結果は赤組が良かったけど、いちばん楽しかったのは、やっぱりへんそうです。へんそうでは、自分がはでだなと思いました。ぼくのへんそうは、にあって、みんなびっくりしていました。(ゆいと)

●運動会をして、ひさしぶりに赤組が勝ったけど、やっぱりPTALしゅもくでみんな赤白関係なく楽しんでいるのがよかったです。けがをしてできなかった人もいたけど、こんどは全員で運動会を楽しめればいいなと思いました。そして、みんなおべんとうを食べた後に、おかしをもらったりあげたりしているすがたがいいなと思いました。まけるかもしれないけど、最後まで気をぬかずがんばっているのがすごいなと思いました。(あやな)

●運動会を終えて思ったことが3つあります。1つ目はゆうしようできたことです。なぜなら、ひさしぶりに赤チームがゆうしようしたからです。2つ目は、おかし配りとお弁当です。なぜなら、お弁当はおいしかったし、おかしはいろんなおかしが食べられたからです。3つ目は、リレーのことです。なぜなら、いっしょけんめい走ったら黄色が1位で赤色が3位になってうれしかったからです。(えいこう)

●私が運動会を終えて印象に残ったことは3つあります。1つ目はリレーです。リレーの前半では負けていたけど、後からおいかえて黄色が1位を取れてうれしかったです。紅組は1位と3位でまあまあいい点を取れたのではないかなと思います。2つ目は、大谷タイフーンです。大谷タイフーンでは、負けてしまいました。しかも、自分は転んでしまいました。けれど、すぐ立ち上がり諦めなかったことが我ながらすごいと思います。3つ目は、白組に勝ったことです。おそらく、この7年間で勝ったのが1回しかなかったので連敗しすぎてとても悔しかったです。でも、今年やっとなんて嬉しかったです。来年も勝ちたいです。(みふゆ)

●特に印象に残ったのは、何回も何回もみんなで練習を重ねた応援合戦です。なぜなら、最初は0からのスタートで案を考えて、本番に本当に間に合うのかすごく不安だったからです。だけど、みんなで空いている時間すべて使って練習したり案を考えたりして、なんとか本番では最高の演技を地域や保護者の方々に見せることができました。本当に最後までがんばってくれた前期や後期のメンバーに感謝しないとけないし、来年は、リーダーがいなくなって自分たちがリーダーになるのががんばろうと思いました。(めい)

●快晴の中、この日は最後の運動会だった。僕の体は緊張で汗が出る。放送が鳴り、とうとう運動会が始まった。中学生の100m走では、いい戦いで盛り上がった。大谷ハリケーンは予行練習のときはぐたくだたったけど、本番では成功した。PTA競技でみんな色々な衣装をした。どれもおもしろい衣装で楽しかった。応援合戦は運動会の中で一番心配だった競技。練習がスタートした時、みんな嫌そうな顔をしていたけど、しっかりやってくれてうれしかった。紅白対抗リレーでは激しい争いだった。自分は最後の最後に陽菜に追いつけそうに一步足りなかった。でも、最後の運動会で勝つことができた。(らいき)

●今年の運動会で良かったことが2つあります。1つ目は、みんなが全力で戦うことができたことです。スローガンのように、みんなが全力で戦ってくれたので良かったです。2つ目は、楽しい運動会を創ることができたことです。今年はいつもと違う応援合戦や玉入れて児童生徒全員が笑顔になっていました。運動会で負けてしまったけど、みんなの笑顔を見ることができて良かったです。今年も、9年生として準備しないとけないことが多かったけど、でも、わからないことは8年生を頼って準備をしました。忙しくて大変だったけど、無事に運動会が終わって良かったです。今年の運動会は良い思い出になりました。(ひな)